

島田洋七講演会と映画会

漫才コンビB&Bでおなじみの島田洋七さんによる講演会と、島田さんのベストセラー本を原作とした映画の上映会を併せて行います。

日時 7月1日(日)
13:00~16:30(開場12:30)
場所 北勢市民会館 さくらホール



- 13:00~
映画「佐賀のがばいばあちゃん」
原作：島田洋七 監督：倉内均
出演：吉行和子、浅田美代子、緒方拳 他
- 15:00~
講演「笑顔で生きんしゃい」
講師：島田洋七(タレント)

入場料：無料 **【入場整理券必要】**

※入場整理券は、6月8日(金) 9:00から中央公民館、北勢市民会館、藤原文化センター、員弁コミュニティプラザ、大安図書館と各庁舎総合窓口課で配布します。(お一人様3枚まで)

その他：手話通訳・要約筆記あり

託児あり…託児をご希望の方は、6月8日(金)~22日(金)までに(土・日を除く8:30~17:15) 大安庁舎人権啓発課(T78-3508)へお申し込みください。(定員あり)

手紙

日時：7月7日(土) 19:00~
場所：中央公民館大ホール



上映時間：121分
原作：直木賞作家 東野圭吾「手紙」
監督：生野慈朗
出演：山田孝之 玉山鉄二 沢尻エリカ 他

ストーリー：弟を大学にやる学費ほしさに盗みに入った家で誤って人を殺してしまった兄。弟のもとには、刑務所に服役中の兄から毎月手紙が届く。人殺しの弟というレッテルによって大学進学も、お笑い芸人になる夢も、最愛の女性とも別れた弟。弟は決意する。塙の中から届き続ける、この忌まわしい「手紙」という鎖を断ち切ってしまうと…。罪を犯すとはどういうことか、その罪をつぐなうとは…。人は、ひとりでは生きていけない。

*入場は無料です。整理券もありません。お気軽にお越しください。

市長コラム

立田地区遊学祭

いなべ市長 日沖 靖

蛍の里、山村留学で有名な藤原町立田地区。5月6日に行われた遊学祭は地域の名勝、旧跡を歩いて廻り、健康づくりと学びあい、ふれあいを兼ねた事業です。鍾乳洞の探検から、陶芸や竹細工の体験、住職の講話、そして、餅つきやパッカン菓子の実演など、子どもからお年寄りまで皆で楽しめる素敵なお祭りでした。また、26日は新能が催され、大自然の闇夜に映し出された幽玄な舞が披露されました。

次は、蛍の会、エコツアー(山の散策)などとイベントが続きます。

立田の人はこの地を「秀真の里」と呼び、自然の中で人情豊かにして、誇り高い人の里と自負してきました。地域を挙げて子どもを育み、お年寄りを見守る。地域づくりのお手本のような立田の皆さんに大きな拍手を送ります。



遊学祭▲